

2020年9月2日

教職員の皆様へ

学長 北尾 悟

秋期授業方針について

8月31日（月）正午までに、学科長ならびに学士課程教育センター長より、各学科等の授業科目における実施形態について調査結果をいただきました。短期間に迅速に対応していただき感謝申し上げます。

現在、調査結果を基に秋期授業方針を固めつつあります。もうしばらくお待ちください。しかしながら、学生からは早く方針を提示してほしいとの声が多く寄せられています。特に地方出身で下宿をしている学生にとっては切実な願いです。そこで、下のように「秋期授業方針（概略）」を学生のみなさんに発信（樟蔭 UNIPA ならびに大学ホームページ）しますので、お知らせいたします。

なお、各授業科目が「対面」か「オンデマンド型オフタイム」か、の通知を9月14日（月）頃までに学生へ通知しなければならないと考えています。来週半ばまでにラーニングサポートから順次連絡いたしますので、確認をお願いいたします。

また、キャンパスにおける対面授業が増えますので、春期以上に秋期は感染防止対策を強化しなければなりません。昼休みの過ごし方も含めキャンパス内での対策の再構築を行い、秋期開始までに学生へ周知する予定です。

併せて、コロナ感染を恐れて対面授業を受講したくないと申し出る学生が出てくる可能性があります。その際には、「本学は、学生のみなさんの感染防止対策をしっかりと行っています。その上で、この科目は、遠隔ではなく対面で授業を行ったほうが、学びをより理解し修得できるので、あなたのためになります。通学や帰路時は十分に気をつけなければなりません。キャンパス内では安心して有意義な学生生活を送るようにしてください。」と伝えていただければと思います。

改めて、

- ・キャンパス内での感染防止策の再構築
- ・各授業における学びの質保証

を喫緊の重要課題といたします。

以上、今後ともご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

学生のみなさんへ

2020年度秋期の授業は、学部、大学院とも新型コロナウイルス感染防止に留意し、以下のよう
ように取扱います。みなさんは授業開始に備え、修学のための環境の整備をはじめ、準備を
進めてください。なお、感染状況の変化によりこの方針が変更となった場合、樟蔭 UNIPA
等これまでと同様の手段を通じてあらためてお知らせします。

【基本方針】～2020年度 秋期～

- ・2020年度秋期（9月25日（金）～2月6日（土）：定期試験期間を含む）の学年暦に変更
はありません。
- ・可能な限り対面による授業を実施します。その際、「対面授業における感染防止マニュアル
*1」を定めますので、各自確認のうえ受講してください。
- ・「3密*2」を回避することが困難と判断した授業は、オンデマンド型オフタイム*3としま
す。

なお、各々の科目が対面なのかオンデマンド型オフタイムで授業を行うのか、また「対面
授業における感染防止マニュアル」などの詳細は、9月14日（月）にお知らせします。

*1 通学前の検温、マスクの着用、手洗い消毒の励行などに加え、キャンパス内での過ごし方
も含めて改めてお伝えします。

*2 「換気の悪い密閉空間」「多数が集まる密集場所」「近距離での会話や発話が生じる密接場
所」 これらが重なることを徹底的に回避すること（令和2年6月5日 文部科学省 「大学
等における新型コロナウイルス感染症への対応ガイドラインについて（周知）」）。

*3 春期に経験したと思いますが、manabaを活用し、講義資料や動画の視聴を通して学び、
小テストや課題提出による理解度確認や質疑応答、学生同士の意見交換を行う授業です。オ
フタイムとは、時間割に設定された曜日・時限に縛られないという意味です。授業担当教員
の指示に従い受講してください。